



七小だより

令和3年(2021年)1月8日

国立市立国立第七小学校

校長 大山 紀子

NO. 8 1月号

『唇に歌をもて』

校長 大山 紀子

1年前の学校便りには、ラグビーワールドカップの日本代表の活躍を話題に書いていたことを思うにつけても、今、何と世の中の景色が変わってしまったことか・・・

そんな中ですが、私が、かなり前から楽しみにしていたテレビ番組がありました。それは、本校卒業生で昨年から新国立劇場の舞踊芸術監督に就任した吉田都さんが出演した番組です。校長室には、創立40周年の時に記念講演をなさったスナップとともにご本人のトウシューズもいただいて飾ってあります。なにかリーダー論または世界のトップとなった人間しか言えない金言のようなものが聞けないかしら、さらに、「小学校の思い出」なども話してくださらないかしらなどと、多少打算とミーハー的な興味ももちながら放映を待ちました。

吉田さんのお話でまず心を動かされたのは、彼女の抱えるハンデについてでした。短い手足、平板な顔(漫画『テルマエ・ロマエ』の「平たい顔の民族」というセリフを思い出しました)の彼女は、フィジカルはパーフェクトでも表情がない、とコーチにダメ出しをされます。「全て何をやっても『ノーノーノー』。何をどうしたらよいのか分からなかった。」という状況から世界のトップバレリーナになった吉田さん。さらっとお話しされているのですが、そこから、自分では如何ともしがたい「人種」のハンデをも努力で乗り越えることができるのだ、という力強いメッセージを受け取ることができました。

さらに感動したのは、芸術のもつ力でした。コロナ禍の中、何とか実現させた公演に来ていた観客のスタンディングオベーション(素晴らしい演奏・演技に、立ち上がって拍手を送ること)に、私としては不案内な芸術であるバレエでしたが、このすてきな空間に私もいたかった、と本当に羨ましく思いました。

再度の緊急事態宣言が発令されました。学校の休校は求めない、ということにひとまずほっとしながらも、今まで以上の緊張と変わらぬ教育活動の制限は続きます。これは致し方ないのですが、人が生きていくのに大きな意味をもつ、いわゆる「歌舞音曲」も早く私たちの日常に取り戻したい、との思いを強くする番組でした。

『心に太陽を持って』チェーザレ・フライシュレン(訳 山本 有三)という詩に次のような一節があります。

くちびるには歌を持って、
軽く、ほがらかに。
自分のつとめ、
自分のくらしに、
よしや苦勞が絶えなかりうと
いつも、くちびるに歌を持って。

この、「くちびるに歌をもつ」ことは、比喩的な意味で使われているのだと思いますが、実際に子供たちが自由に歌を歌い、制限なく体を動かせる日が来るまで、もちろんその先も私たち教職員は「チーム七小」として教育活動に邁進していきます。

今日、子供たちの顔を見ることができて本当に嬉しいです。どうぞ、これからもぜひ全ての七小の子供たちをご一緒に守り育てていただけますように。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

(裏面へ)



『ONE PIECE』連載1000回記念で、無料イラストサイトとコラボした主人公ルフィです。気合いの入った表情が、2021年に船出する私たちの心意気に通じるものがありそうなので、登場してもらいました。

きずな～創ろう66人の輪～

☆支えてくれている人たちに感謝の気持ちを表そう☆誰とでも関わり、信頼し合える仲間になろう☆すべてのことに全力で取り組み、かけがえのない思い出にしようというスローガンのもと、これらを達成すべく移動教室を実施しました。出発前と帰校後では、子供たちの顔つきや考え方が一段と大人っぽくなったように感じました。

【♪1日目♪】

みんな時間通りに学校集合！一番乗りの子は7:30前に到着していました。出発式を行い、いざ日光へ。今年度は感染症予防のため、様々な取り決めもありました。バスや食事ここでは会話できないなど我慢を強いることも多々あり…けれどルールを理解し、よく守っていました。その我慢が報われたのか、とても空いた東照宮で、ゆっくりと彫刻を見たり、本殿や鳴き龍を見学したりしました。その後は奥日光へ。気温はなんと氷点下、雪が舞う中の活動です。湯元では10円玉を温泉の源泉に投げ、その変色を楽しみました。さらにお楽しみみの星空観賞では、満天の星空に流れ星もしっかりと観察し、大満足の初日となりました。

【♪2日目♪】

2日目は前日とは打って変わっての大雪、時間を追うごとに積雪量が増えていきます。さすが標高1400m(ちなみに国立は約70m)、この気候の違いを肌で感じることも大切な学びです。この日は雪降る華厳の滝見学、行動班で散策した日光江戸村と、屋外が主な活動場所でした。「きずな」というスローガンがあるように、チームで協力しながら楽しそうに活動している様子が微笑ましかったです。夜は新しい形のレクで盛り上がり、温泉に浸かり、そして旅の総決算として班長会議。本当に濃密な1日となりました。班長会議では、「自分の考え方が変わった」「実行委員になってよかった」「今まで関わったことのない子と関わった」とお互いの成長をたたえ合いました。

【♪3日目♪】

3日目は前日からの雪は止むことなく、降り続けます。まさにパウダースノー。さらさらとしたきれいな雪です。気温もついに-10℃を記録しました(° D °)最終日は、お世話になったホテルの方へ感謝状を渡した閉校式。伝統体験として日光彫りに挑戦し、社会で学習した大きな古墳を見学しました。帰校式では多くの保護者の方、七小の職員の出迎えをうけ、まさにヒーロー凱旋のような雰囲気。テーマの一つでもあった「感謝」の気持ちを伝えるために、ホテルで色紙を書いてくれたようで、最後に引率の先生一人一人にプレゼントしてくれました。

つながる、ひろがる、みんなの「いいね！」

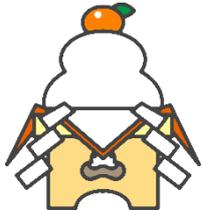
図画工作専科

授業で作品が完成するたびに、「今日持ち帰れますか?」「いつ持ち帰れるの?」と尋ねられ「2月の展覧会が終わったらね。」と答えてきた私。早く持ち帰りたいということは、早くおうちの人に見せて喜んでもらいたいということでしょう。

では、展覧会などせずに、廊下に展示して持ち帰れば……と思えるところですが、展覧会には一堂に会する面白さがあります。同じテーマでも生まれてくる作品はまるで違う。同じ児童が作った作品には何かしら共通点がある。たくさんの作品が集まることで、いつもの体育館がまるで別の世界になる……。みんなの「いいね!」がつながり、広がっていくのです。

2月19日、20日は、展覧会です。ぜひお越しください。

***** 1月の行事予定*****

8日(金)	始業式 特別時程	
11日(月)	㊦ 成人の日	
12日(火)	給食始 発育測定 ことば指導始	
14日(木)	委員会活動(6校時)	
15日(金)	5時間授業 避難訓練 はばたき指導始	
18日(月)	校内書き初め展始(～29日(金)まで) 5時間授業	
19日(火)	5時間授業 希望個人面談① 安全指導	
20日(水)	校外学習(予定)(4年生・矢川) PTA消毒作業	
21日(木)	午前授業 教師道場研究授業(4年1組)	
22日(金)	5時間授業 希望個人面談②	
23日(土)	特別時程 4時間授業	
25日(月)	クラブ活動⑨ なわとびチャレンジ週間(～2月5日(金)まで) 書き初め展保護者鑑賞日(～29日(金)まで)	
26日(火)	午前授業	
27日(水)	ユニセフ募金(～28日(水)まで)	
28日(木)	5時間授業 希望個人面談③	
29日(金)	書き初め展終	

※社会状況に応じて、変更となる可能性があります。その都度、メールや学年だより等でお知らせいたします。